水性二重反応硬化形シーラー

ニッペ 水性シルクシーラー厚膜

塗り替えをスピーディーにより美しく変えます！
超平滑、シルクのような仕上がり感が上塗りの性能
（つや、耐候性）を最大限に引き出します。

Fineness For Fine Life
ファイネス
環境配慮形商品

ホルムアルデヒド放散等級
F☆☆☆☆

特長

JIS A 6909 建築用仕上塗材
複層塗材E／RE 下塗材 相当※
※該当規格の性能を満たしています（社内試験）

①省工程 シーラーとフィラーの機能を兼ね備え、密着にすぐれ、省工程での施工が可能です。

②超平滑 キメ細かい（超平滑）ので、上塗りの吸い込みが少なく、光沢のある仕上がりが得られます。
ローラー施工での発泡がなく、かぶり・仕上がり感にすぐれ、美しく仕上がります。

③微弾性機能 微弾性機能があり、施工後のヘヤークラックに追従し、すぐれた目止め効果があります。

④木部の下塗り（塗り替え） 密着性、充填性、微弾性を生かし、破風など木部の下塗りとしてご使用いただけます。

⑤環境配慮 低臭で、さらに有害な重金属類を含まない環境配慮形塗料です。

⑥防藻防かび 最先端のバイオ技術により藻・かびの発生を防ぎます。

■ 標準塗装仕様（塗り替え）オーデフレッシュSi100Ⅱ仕上げ

工程	塗料名	塗り回数	使用量 (kg/㎡/回)	塗り重ね乾燥時間(23℃)	希釈剤	希釈率 (%)	塗装方法
素地調整	活膜を残し劣化塗膜は入念に除去する。ほこり、よごれを除去、清掃する。						
下塗り	ニッペ水性シルクシーラー厚膜	1	0.20～0.40	3時間以上	水道水	2～5	ウールローラー
上塗り	オーデフレッシュSi100Ⅱ（※）	2	0.14～0.17	3時間以上	水道水	5～10	ウールローラー エアレススプレー

■ 木部塗装仕様（塗り替え）ニッペ1液ファインウレタンU100仕上げ

工程	塗料名	塗り回数	使用量 (kg/㎡/回)	塗り重ね乾燥時間(23℃)	希釈剤	希釈率 (%)	塗装方法
下地調整	よごれ、付着物、やになどをサンドペーパーで除去し、節および周辺はラックニスを塗付し、やに止めを行う。						
下塗り	ニッペ水性シルクシーラー厚膜	1	0.20～0.40	3時間以上	水道水	2～5	ウールローラー
上塗り①	ニッペ1液ファインウレタンU100	1	0.12～0.16	3時間以上	塗料用シンナーA	3～8	はけ ウールローラー
上塗り②	ニッペ1液ファインウレタンU100	1	0.12～0.16	–	塗料用シンナーA	8～13	はけ ウールローラー

注）上記の各数値は、すべて標準のものです。被塗物の形状、素地の状態、気象条件、施工条件によりそれぞれ多少の幅を生じることがあります。塗料の塗り重ねは所定の塗り重ね乾燥時間をまもってください。（縮み、割れ、乾燥不良、付着不良などが起こります）
注）旧塗膜は、健全な状態であることを想定しています。

（※）つや有り、7分つや有り、5分つや有り、3分つや有り、つや消しから選べます。
＊カタログに記載されている内容は一般的な環境下での施工を想定して記載されております。特別な環境が想定される施工現場・部位に塗装される場合は、事前に必ず当社営業までご相談いただきますようお願いします。

Basic & New
NIPPON PAINT

http://www.matsutanitoryouten.jp

ニッペ水性シルクシーラー厚膜

適用下地

- コンクリート面(現場打ち)
- モルタル仕上げ面
- ALCパネル
- 塗り替え改修用(アクリルリシン、吹付けタイル、その他旧塗膜)

適用塗装系

上塗り=オーデフレッシュF100Ⅲ中塗+オーデフレッシュF100Ⅲ・
オーデフレッシュSi100Ⅱ・オーデフレッシュU100Ⅱ
ニッペ1液ファインウレタンU100 など

色相と容量

ホワイト

15kg

性能

JIS A 6909にもとづく性能

試験項目		規格	性能
低温安定性		塊がなく組成物の分離・凝集がないこと。	合格
初期乾燥によるひび割れ抵抗性		ひび割れがないこと。	合格
付着強さ N/mm²	標準状態	0.7以上 (複層塗材E)	1.5
	浸水後	0.5以上 (複層塗材E)	1.3
付着強さ N/mm²	標準状態	1.0以上 (複層塗材RE)	1.3
	浸水後	0.7以上 (複層塗材RE)	1.0
温冷繰返し		試験体の表面に、ひび割れ、はがれ及び膨れがなく、かつ、著しい変色及び光沢低下がないこと。	合格
透水性B法(ml)		0.5以下	0.1
耐衝撃性		ひび割れ、はがれ及び著しい変形がないこと。	合格
耐候性A法		ひび割れ及びはがれがなく、変色の程度がグレースケール3号以上であること。	合格

施工上の要点と注意事項

(詳細な内容については、各商品の製品使用説明書などにてご確認ください。)

- 本品は規定の塗り重ね乾燥時間よりも早く上塗りを塗装しますと、縮み、割れ、乾燥不良を起こしますので、塗り重ね乾燥時間をまもってください。また、吸い込みの大きい下地や素材の場合は、塗り重ね乾燥時間は長めにとってください。短時間で上塗りを塗装しますと、溶剤による膨れや縮みなどが発生するおそれがあります。
- JIS A6021の下塗りとしての適性はありません。
- 旧塗膜に発生した藻・かびは、洗浄などで必ず除去し、清浄な面としてください。付着阻害をおこすおそれがあります。
- 既存塗膜のはく離個所は、既存塗膜の塗装仕様でパターン合わせを行ってください。
- 改修工事にご使用の場合は、旧塗膜の種類によっては溶剤などの影響により、旧塗膜を侵し溶剤膨れや縮みなどの異常が発生する場合がありますので、旧塗膜の種類をご確認の上、塗装仕様をご検討ください。
- 風化面・吸込みの著しい下地では、ニッペ浸透性シーラー(新)、ニッペ一液浸透シーラー、ニッペファイン浸透シーラーをご使用ください。
- シーリングの上に、劣化、ひび割れなどの損傷がある場合は、打ち直しをしてください。
- 蓄熱されやすい建材(軽量モルタル、ALC、窯業サイディング、発泡ウレタン使用建材など)を使用した「高断熱型外壁」で、旧塗膜が弾性リシン、弾性スタッコ、アクリルトップなどの場合、塗り替え段階で既に旧塗膜が膨れていることがあります。そのまま塗装すると膨れがさらに拡大する可能性がありますので、完全に除去してください。また「高断熱型外壁」に塗装する場合は、蓄熱、水分、下地の状態、塗装環境など複数の条件が重なることで、建材の変形、塗膜の膨れ、はく離が生じることがありますので、最寄の営業所などにご相談ください。
- 素地は含水率10%以下、pH9以下となるように調整してください。
- 表面のごみ、ほこり、エフロレッセンス、レイタンスなどは除去し、目違い、ジャンカ、コールドジョイントなどは、樹脂入りセメントモルタルで平滑にしてください。
- ALC面、多孔質下地、コンクリートブロック面など外部の素地において巣穴や段差などがある場合は、樹脂入りセメント系下地調整材(ニッペセメントフィラー、ニッペフィラー200)などで処理してください。(合成樹脂エマルションパテの使用は避けてください。)
- 新設の押出成形セメント板、GRC板、フレキシブルボードなどは、下塗り材としてニッペ浸透性シーラー(新)、ニッペ一液浸透シーラー、ニッペファイン浸透シーラーをお使いください。
- 塗装場所の気温が5℃以下、湿度85%以上である場合、または換気が十分でなく結露が考えられる場合、塗装は避けてください。
- 屋外の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。
- 塗装時および塗装後に密閉しますと乾燥が遅れますので、換気を十分に行ってください。
- 塗装時および塗料の取り扱い時は、換気を十分に行い、火気厳禁にしてください。
- 飛散防止のため必ず養生を行ってください。
- シーリング面への塗装は、塗膜の汚染、はく離、収縮割れなどの不具合を起こすことがありますので行わないでください。やむを得ず行う場合は、シーリング材が完全に硬化した後に行うものとし、塗り重ね適合性を確認し、必要な処理を行ってください。また、ニッペプリードオフプライマーを下塗りすることで、汚染の低減が図れますが、シーリング材の種類、使用条件などによりはく離、収縮割れが起こることがあります。
- 笠木、天端など長時間水が滞留する個所では塗膜の白化、膨れなどが発生する場合がありますので、養生シートの設置方法などに配慮し、換気を促してください。
- よごれ、きずなどにより補修塗りが必要な場合があります。使用塗料のロットは必ず控えておき、補修の際は塗料ロット、希釈率、および補修方法などの塗装条件を同一にしてください。
- 可塑剤が多く含まれる塩ビゾル鋼板、塩ビラミネート、プラスチック、ゴムパッキン、合成皮革、塩ビクロスなどへの直接塗装はお避けください。また、これらの部材に塗膜が直接触れることがないようご注意ください。
- 平滑仕上げや鏡面仕上げの場合は、素材や素地の状態によって、吸込みや巣穴によるピンホール、凹凸などを防止するため、パテ工程や研磨工程が必要になる場合があります。
- 使用前に内容物が均等になるようにかくはんし、開封後は一度に使い切ってください。やむを得ず保管する場合は密栓してから冷暗所で保存し、速やかに使い切ってください。

安全衛生上の注意事項

ニッペ水性シルクシーラー厚膜

- 本来の用途以外に使用しないでください。
- 使用前に取扱説明書を理解して、取り扱ってください。
- 取り扱い後は、手洗いおよびうがいを十分に行ってください。
- 必要に応じて個人用保護具を使用してください。
- 飲み込んだ場合:気分が悪いときは、医師に連絡してください。口をすすいでください。
- 粉じん、蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなったときには、安静にし、必要に応じてできるだけ医師の診察を受けてください。
- 暴露したとき、気分が悪いなどの症状がある場合は、医師に連絡してください。
- 容器からこぼれたときには、砂などを散布した後処理してください。
- 施錠して子供の手の届かないところに保管してください。
- 直射日光や水濡れは厳禁です。
- 積み重ねは3段までとしてください。
- 日光から遮断し、換気の良い場所で保管してください。輸送中も50℃以上の温度に暴露しないでください。
- 内容物/容器を廃棄するときには、国/地方自治体の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。
- 容器、塗装具などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがありますので、排水処理場などの施設に持込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。

※上記の表示は一例です。色相などにより、容器の表示とは異なる場合があります。
□詳細な内容、表示例以外の商品については、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。
□本商品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。

危険	危険有害性情報
	飲み込むと有害のおそれ/発がんのおそれの疑い/生殖能力または胎児への悪影響のおそれ

●本カタログ中の商品名・会社名は、日本ペイント株式会社、その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。
●©Copyright2008 NIPPON PAINT Co.,Ltd All right reserved.
●本カタログの内容については、予告なしに変更する場合がございますのであらかじめご了承ください。

日本ペイント株式会社

お客さまセンター
☎03-3740-1120
☎06-6455-9113

http://www.nipponpaint.co.jp/

[illegible]
有限会社 松谷塗料店
TEL(082)-282-7727 FAX(082)-282-7746
http://www.matsutanitoryouten.jp
mail://info@matsutanitoryouten.jp

●ISO 14001を全事業所で認証取得。 ●このカタログは再生紙を使用しています。

地球と語ろう ECO Action 21

カタログNo. NP-M154

KE081003T
2008年10月現在